

違憲の 安保法案＝戦争法案 は廃案に！

2015年港区議会第2回定例会

みなとパーク芝浦の駐車料金の無料化を

港区議会第2回定例会が6月17日から開かれました。日本共産党港区議員団は、安倍政権の暴走にストップをかけるとともに、国の悪政の影響から区民を守るため積極的提案を行い奮闘しました。いのくま正一議員と熊田ちづ子議員が本会議で区長・教育長に質問しました。



いのくま正一 議員

介護保険料の引き下げを

【質問】今年度、介護保険料が値上げになり、港区が東京都で一番高い保険料になった。政府答弁でも、各自治体の一般財源の活用を否定していない。一般財源の活用で保険料軽減を。

【答弁】一般財源の活用による保険料の引下げは、介護保険の財源構成を崩し、給付と負担の関係を不明確にするため、適当でない。

高すぎる国保料の引き下げを

【質問】十数年間連続して国保料が値上げされてきた。自営業者からは「高すぎて払えない」と悲鳴があがっている。加入者の立場にたって対策を。国保料引き下げを。

【答弁】23区が一体的統一性をもって運営する必要があることから統一の保険料方式をとっている。区独自に保険料を引き下げることが困難。

「ちいばす」の運行改善を

【質問】①田町ルート、芝ルートの、一刻も早くみなとパーク芝浦まで延伸（周回）を。

②白金、白金台、三田5丁目地域に「ちいばす」を。

③バス停にベンチと屋根を。

④乗客が増えている青山ルートを15分間隔に。

⑤終バスの延長を。

⑥障害者、妊産婦、70歳以上の人と同様、要介護認定者も無料に。

【答弁】①課題を整理し検討を進めていく。

②同地域での「ちいばす」の路線

戦争法案廃案を求める請願 自民・公明が否決

第二回定例会に「戦争法案の廃案を求める請願」が4件提出され、総務常任委員会が審議されました。

請願代表者から請願の主旨説明が行われ、安倍内閣が狙う集団的自衛権の行使は、憲法9条に違反しており認められないことや、歴代自民党政権も一貫して現憲法下では認められないと解釈してきたことなどを説明しました。

審議では、自民党の委員からは、「日本国家がかつて起こした戦争で悪かったことは何一つない」との発言も飛び出しました。



請願への態度表明で、共産党は、「請願を採択して意見書を出すべき」と主張。自民党委員は「請願は否決すべき」と主張。公明党と民主党、維新の党、無所属の委員は、「請願の継続」を主張しました。

採決の結果、自民党と公明党が不採択。共産党、民主党、維新の党、無所属が採択となり賛否同数でした。委員長が不採択を判断し、請願は不採択になってしまいました。

その後の本会議での採決では、自民12、公明6が不採択。共産、民主、維新、社民、街づくりミナト、無所属の15人が採択を投じました。結果は18対15で不採択となりました。

みなとパーク芝浦の 駐車場料金の無料化を

拡大は困難。
③引き続き設置に努めていく。④運行間隔については引き続き検討していく。
⑤今後の利用状況等を見ながら検討課題とする。
⑥要介護認定者のほとんどの方が運賃助成の対象となっている。

【質問】利用者の改善を求める声が多く寄せられている。利用者の声を真正面に受け止め、みなとパーク芝浦の地下駐車場利用料金を無料にすべき。

【答弁】利用者からの割引措置の拡大等の要望も踏まえ、利用状況等の検証を進め、駐車場運営の改善を検討していく。

移動教室・夏季学園を場 所を変更し実施を

【質問】箱根山の地殻変動による箱根二二三学園での移動教室・夏季学園の中止決定により、すっかり落ち込んでいます。時期や場所を変更し実施するよう検討と対策を。

【答弁】今年度の移動教室は、葛飾区が運営する栃木県日光林間学園で、11月から3月までの期間、2泊3日で実施する。また夏季学園は、板橋区が運営する群馬県・榛名林間学園で、7月から8月の期間、1泊2日で実施する。

日本共産党
港区議員団ニュース

ホームページ
<http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp>

2015年7月号外
港区芝公園1-5-25
☎(3578)2945～6

港区議団 検索

1179億円の積立金を活用し 子育て支援・高齢者応援を！

☆ その他の質問項目 ☆

- 東日本大震災の「集中復興期間」の延長を求める要望書提出を
- 区の入札制度の改善について
- 賞味期限が迫る備蓄品の有効活用について
- 感震ブレーカー設置助成を
- 国有地、都有地の活用について
- 大阪都構想について
- 区立図書館の開館時間の延長について
- 区立図書館の指定管理者制度導入について
- 投票所の増設について
- 防災対策、防災無線の難聴地域の解消を
- 高齢者の住まいの確保について
- AED（自動体外式除細動器）の設置について
- 学校図書館への司書配置について

特別養護老人ホームの前倒し建設を



熊田ちづ子 議員

【質問】 申し込みをされている方の多くは要介護状態になってからの時間が長く、自宅での介護や長年行った結果、介護者の高齢化や自宅介護の限界を感じて、悩んだ末に申し込みをされる方がほとんどです。基本計画の後期計画で特養ホームの計画が盛り込まれた。区民の需要に応えるようにできるだけ前倒しで建設を。

【答弁】 今後の要介護認定者数の増加を見込み、南麻布四丁目用地において、定員100名の特別養護老人ホームを、港区基本計画の期間の後期に当たる平成30年度から32年度までの間に開設す

る計画としている。施設整備に向けて、今年度中に事業者公募ができるように取り組んでいる。



待機児解消は公立認可保育園で

【質問】 待機児解消のために私立の認可保育園を多く誘致したことで、園庭のない保育園やプール遊び場所のない園が多く、公立の保育園との保育環境の格差が新たな問題となった。

①長時間過ごす子ども達のためにも、待機児解消は保育環境の整った公立の認可保育園とすべき。

②現在運営している私立認可保育園の遊び場やプール遊び場の確保については、施設任せにせず区施設の利用など支援をすべき。

③緊急暫定保育室利用の保護者から運営に関する要望が区に提出された。保護者からの指摘を真摯に受けとめて早急な改善に取り組むこと。保育士の体制を早急に整えること。保育士の労働環境の改善に取り組むこと。

【答弁】 ①区立認可保育園の整備については、保育需要の動向等を踏まえ、検討していく。

②私立認可保育園全園への利用希望調査を行い、プール遊びの場所の確保策として、近隣の区立認可保育園や緊急暫定保育施設と合同で実施をするほか、区有施設を利用できるようにした。

③早期に保育士を確保するよう、運営事業者に対して指導した。保育士を基準どおりに配置して、施設の運営を行うよう指導していく。保育士の労働環境の改善については、運営事業者に対して、基準に基づき適切に運営しているか確認し、指導・監督をしている。



緊急暫定保育施設を区立保育園に

【質問】 保育の質の確保・保育士の安定した職場を確保する上でも条件の整っている保育室から公立保育園とすべき。

【答弁】 保育需要の動向を見極め、待機児童対策としての認可化や継続など、今年度中を目途に検討を進めている。